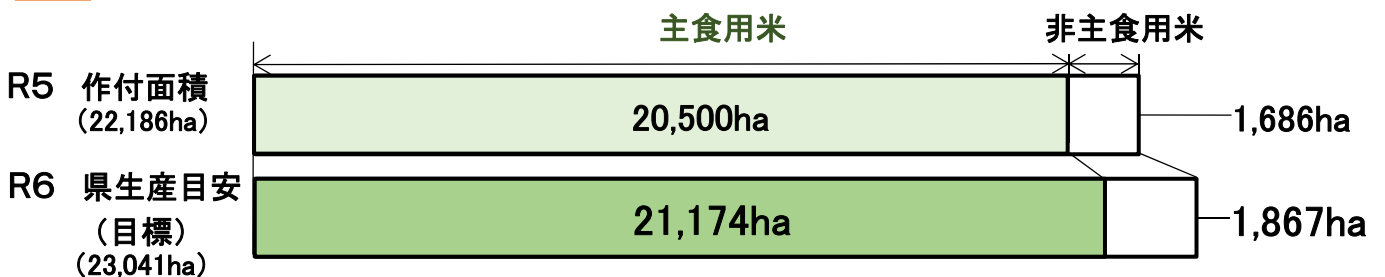


令和6年産主食用米・非主食用米の「県域の生産目安(目標)【確定値】」

- 国や県の需要動向等を参考に令和6年産の「主食用米・非主食用米の生産量・面積の目安(目標)【確定値】」を算定しました。

	主食用米	加工用米	飼料用米	米粉用米	WCS用稲	その他	水稲計
生産量	111,800t	1,906t	2,964t	570t	—t	407t	117,647t
面積 換算値	21,174ha	361ha	561ha	108ha	760ha	77ha	23,041ha

令和6年産の推進の方向



《主食用米》

- 県内の主食用米需要量は、令和5年産生産量を超えています。
県内の主食用米作付面積は年々減少しており、令和5年産は令和4年産に対し600haと、大幅に減少しました。
県民に安定的に県産米を提供していくためには、需要に応じた生産を継続し、生産体制を維持することが求められています。

R6生産の目安(目標)	R5作付面積	差
21,174ha	20,500ha	+674ha

《非主食用米》

- 加工用米の需要は微増し、WCS用稲や飼料用米は需要拡大しています。
需要に基づいた生産に取り組むことが重要です。

用途	R6生産の目安(目標)	R5作付面積	差	主な取組地域	取組の内容等
加工用米	361ha	351ha	+10ha	北広島、安芸高田、庄原、三次、三原、世羅地域	・冷凍米飯向け等の需要を中心に微増(+10ha)
WCS用稲	760ha	708ha	+52ha	庄原、北広島、三原、三次、神石高原、東広島地域	・混合飼料需要の拡大(+52ha)
飼料用米	561ha	443ha	+118ha	北広島、三原、庄原、三次、東広島、世羅地域	・県内事業者の需要に応じ拡大(+118ha)